

# 日本テレコム 2004年度決算概要

---

2005年6月24日

1. ソフトバンクグループの一員に
2. 「おとくライン」サービス開始
3. ソリューションの本格提供の開始

## 2005年度以降の基盤作り

1. 連結損益計算書
2. 連結貸借対照表
3. 連結キャッシュフロー計算書
4. 設備投資状況
5. 各事業の状況
6. 今後の戦略

## 1. 連結損益計算書

## 2. 連結貸借対照表

## 3. 連結キャッシュフロー計算書

## 4. 設備投資状況

## 5. 各事業の状況

## 6. 今後の戦略

# 1.1. 連結決算サマリー

単位: 億円

	FY03 '03年4月 ~ '04年3月	FY04 '04年4月 ~ '05年3月	増減 = -	増減率 /
営業収益	3,472	3,358	(114)	(3)%
営業費用	3,474	3,879	405	12%
営業利益	(2)	(521)	(519)	-
営業外損益	8	(28)	(36)	-
経常利益	6	(549)	(555)	-
特別損益	(284)	(255)	29	-
税引前当期利益	(278)	(804)	(526)	-
当期利益	(506)	(816)	(310)	-
EBITDA	689	44	(645)	(94)%
EBITDAマージン	20%	1%	(19)pp	

注1)FY03は2期及び3期の合計値

# 1.2. 連結損益計算書

	単位:億円						
	FY03 '03年4月~'04年3月	FY04 '04年4月~'05年3月	増減	備考			
<b>経常損益の部</b>							
電気通信事業営業損益							
(1) 営業収益	2,892	2,821	(71)				
(2) 営業費用	2,971	3,320	350				
営業費	677	923	246				
運用費	1	1	(0)				
施設保全費	230	324	95				
共通費	8	6	(2)				
管理費	199	227	28				
試験研究費	7	6	(1)				
減価償却費	571	527	(44)				
固定資産除却費	31	26	(5)				
通信設備使用料	1,213	1,243	30				
租税公課	35	37	3				
電気通信事業営業利益	(79)	(500)	(421)				
附帯事業営業損益							
(1) 営業収益	580	537	(43)				
(2) 営業費用	503	559	56				
附帯事業営業利益	77	(21)	(98)				
営業利益	(2)	(521)	(519)				
営業外収益	41	36	(5)				
営業外費用	33	63	31				
経常利益	6	(549)	(555)				
<b>特別損益の部</b>							
特別利益	43	155	112				
特別損失	327	410	83				
税金等調整前当期純利益	(278)	(804)	(526)				
当期純利益	(506)	(816)	(310)				

おとくライン提供開始に伴う  
先行投資費用

事業者間接続料金の上昇

回線業務受託収入が  
電気通信事業収入へ移行

物販等の収入及び費用の増加

e-Access社の株式/ワラント売却

センター統廃合等固定資産除却損  
及び無線設備等の固定資産臨時  
償却費等

注1)FY03は2期及び3期の合計値

## 1. 連結損益計算書

## 2. 連結貸借対照表

## 3. 連結キャッシュフロー計算書

## 4. 設備投資状況(連結)

## 5. 各事業の状況

## 6. 今後の戦略

## 2. 連結貸借対照表

単位:億円

<資産の部>	FY03	FY04	差異	備考			
	'04年3月末	'05年3月末					
流動資産	926	1,151	225				
現金及び預金	292	182	(110)				
受取手形及び売掛金	569	591	22				
その他流動資産	81	391	310				
貸倒引当金	(15)	(13)	2				
固定資産	3,644	3,671	27				
有形固定資産	3,030	3,090	59				
無形固定資産	238	175	(62)				
投資その他資産	376	406	30				
繰延資産	-	2	2				
<b>資産合計</b>	<b>4,571</b>	<b>4,824</b>	<b>253</b>				
<負債の部>							
流動負債	838	1,543	705				
一年以内期限到来固定負債	286	66	(220)				
買掛金・未払金・未払費用	408	1,393	984				
その他流動負債	143	84	(59)				
固定負債	1,963	1,786	(178)				
社債	-	600	600				
長期借入金	1,726	994	(732)				
その他固定負債	237	191	(46)				
<b>負債合計</b>	<b>2,801</b>	<b>3,328</b>	<b>527</b>				
少数株主持分	21	-	(21)				
<資本の部>							
資本金	662	1,158	496				
資本剰余金	1,499	1,662	163				
利益剰余金等	(412)	(1,324)	(913)				
<b>資本合計</b>	<b>1,749</b>	<b>1,496</b>	<b>(253)</b>				
<b>負債、少数株主持分及び資本合計</b>	<b>4,571</b>	<b>4,824</b>	<b>253</b>				

交換設備売却に伴う未収入金の増加

設備の購入等に伴う増加

社債の発行

借入金の減少

増資

A種優先株式償還支払



1. 連結損益計算書

2. 連結貸借対照表

3. 連結キャッシュフロー計算書

4. 設備投資状況

5. 各事業の状況

6. 将来に向けて

### 3. 連結キャッシュフロー計算書

営業活動によるキャッシュフロー	(163) 億円	備考			
税金等調整前当期純損失	(804) 億円				
減価償却費	627 億円				
固定資産除却損	161 億円				
投資有価証券売却益	(143) 億円				
支払利息	38 億円				
売上債権の増加額	(25) 億円				
未収入金の増加額	(221) 億円				
未収消費税等の増加額	(57) 億円				
棚卸資産の増加額	(50) 億円				
買掛金・未払金・未払費用の増加額	378 億円				
預り金の減少額	(51) 億円				
利息の支払額	(28) 億円				
その他	13 億円				
<b>投資活動によるキャッシュフロー</b>	<b>(242) 億円</b>				
設備投資支出	(187) 億円				
投資有価証券の売却による収入	183 億円				
長期前払費用の支出	(60) 億円				
敷金及び保証金の支出	(173) 億円				
その他	(4) 億円				
<b>財務活動によるキャッシュフロー</b>	<b>294 億円</b>				
長期借入金の借入による収入	2,052 億円				
長期借入金の返済による収入	(3,004) 億円				
社債の発行による収入	597 億円				
株式の発行による収入	992 億円				
株式の消却による支出	(333) 億円				
その他	(10) 億円				
現金及び現金同等物の減少額	(110) 億円				
現金及び現金同等物の期首残高	292 億円				
現金及び現金同等物の期末残高	182 億円				

e-Access株売却

交換設備売却

リファイナンス

ソフトバンク(株)による増資引受け

A種優先株式償還

1. 連結損益計算書
2. 連結貸借対照表
3. 連結キャッシュフロー計算書
4. 設備投資状況
5. 各事業の状況
6. 今後の戦略

## 4. 設備投資状況

単位:億円

	<b>FY03</b> '03年4月 ~ '04年3月	<b>FY04</b> '04年4月 ~ '05年3月	<b>FY05(計画)</b> '05年4月 ~ '06年3月
設備投資金額合計 (内ファイナンスリース)	202 -	2,058 1,227	769 223
(セグメント別内訳)			
音声伝送	49	1,839	518
データ伝送・専用	146	202	201
その他	7	17	50

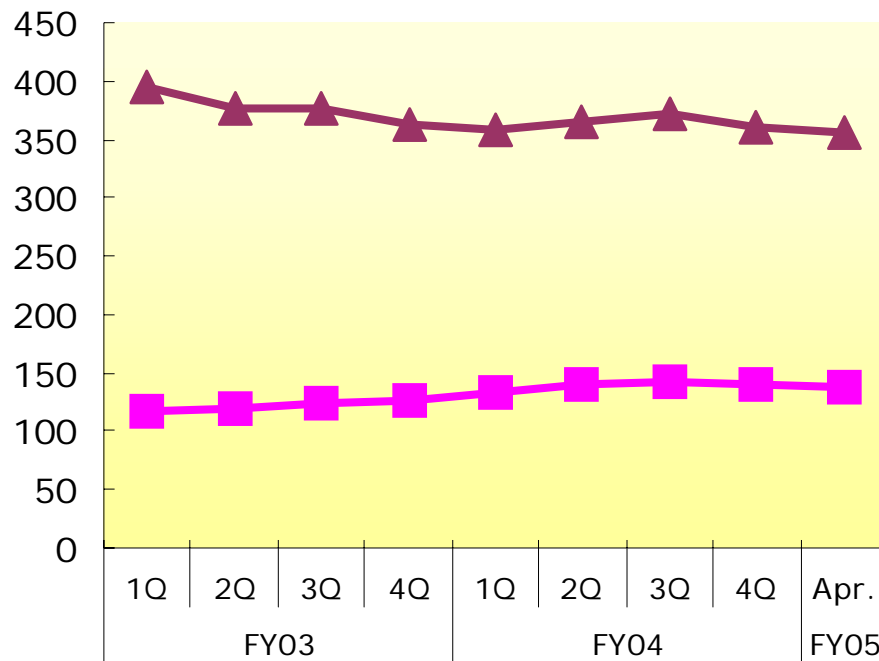
注)FY03は2期及び3期の合計値

1. 連結損益計算書
2. 連結貸借対照表
3. 連結キャッシュフロー計算書
4. 設備投資状況
5. 各事業の状況
6. 今後の戦略

# 5.1. 音声伝送サービス事業

## 利用回線数推移

万回線



■ 音声(法人) ▲ 音声(個人)

注)各期末時点における利用回線数

05年4月末現在

音声(個人) 356万回線

音声(法人) 138万回線

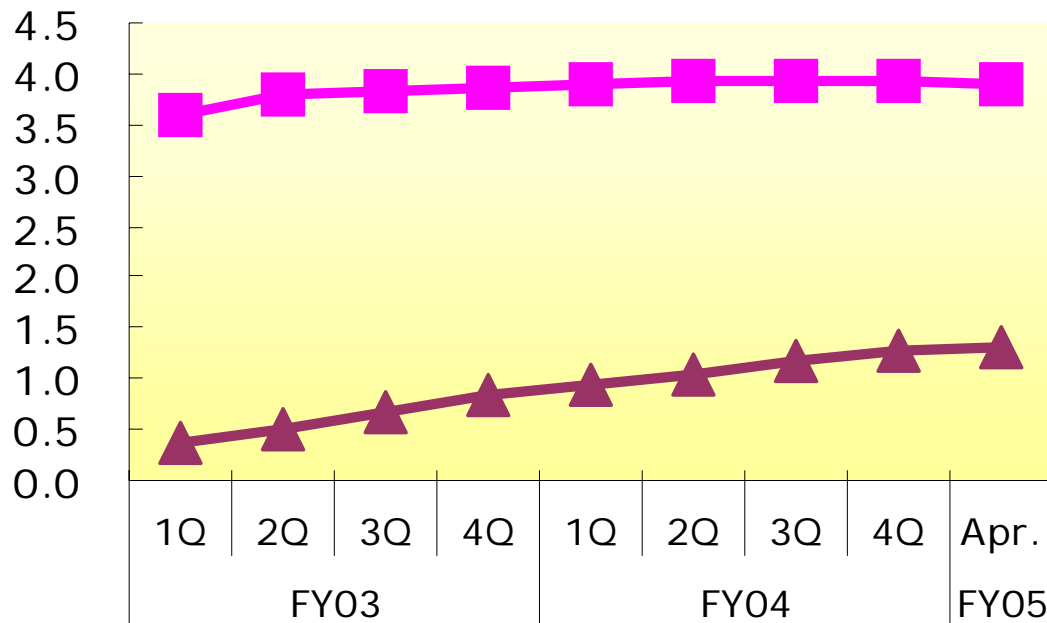
このうち、  
おとくライン開通回線数 44万回線

2004年12月1日おとくラインサービス開始

## 5.2. データ伝送・専用サービス事業

万回線

### 利用回線数推移



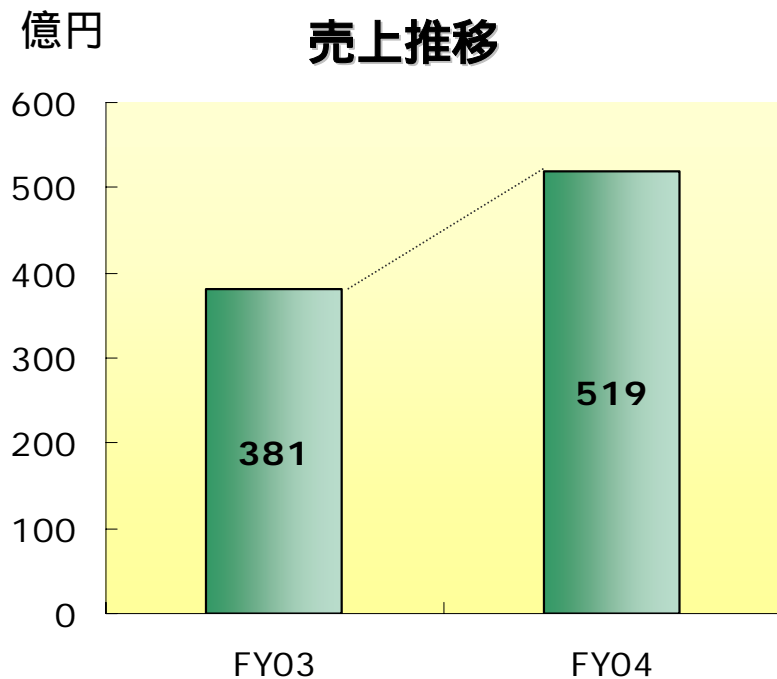
■ Solteria (IP-VPN)  
3.9万回線( 05年4月末)

■ Wide-Ether(広域イーサネット)  
1.3万回線( 05年4月末)  
前年に引き続き順調に回線数増加

■ Solteria ■ Wide-Ether

注)各期末時点における利用回線数

### ■物販、ソリューション(マネージド)サービス 及び業務受託等の売上増加



「Synchronet カンファレンスプラットフォーム」提供開始

お客様の用途に応じたTV会議、Web会議等の  
会議環境を提供するサービス

多様なアクセスネットワーク・機器保守管理・ASP型会議  
サービスを通信事業者が自社一括提供するのは国内初

#### その他サービス内容

ウィルスチェック、フィルタリングサービス  
PKI認証サービス等



## 1. 音声伝送サービス事業

- ✓ おとくライン12月1日開始

## 2. データ伝送・専用サービス事業

- ✓ 「非圧縮型映像伝送グローバルネットワークサービス」を商用化(世界初!)
- ✓ 世界的スポーツ大会において映像伝送を担当
- ✓ ホスティングサービスであるシンクロネットの機能拡張

## 3. その他の事業

- ✓ 企業イントラネットのセキュリティサービスであるSecureLANsのサービス提供開始

1. 連結損益計算書
2. 連結貸借対照表
3. 連結キャッシュフロー計算書
4. 設備投資状況
5. 各事業の状況
6. 今後の戦略

# 6.1. ソフトバンクグループの一員として！

JTとSBグループが一致団結することであらゆるサービスを提供することが可能に！

サービスメニュー	提供元
固定電話	日本テレコム SoftBank
インターネット	SoftBank BB
無線LAN	SoftBank BB 日本テレコム SoftBank
携帯電話 3G	SoftBank

おとくライン

YAHOO! BB  
JAPAN Broadband



Coming Soon!

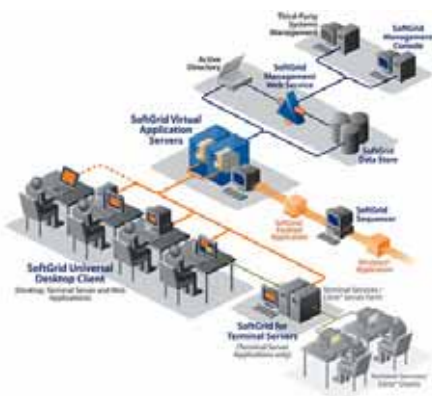
## 6.2. シナジー効果の具体事例

1. 「Yahoo! BB 光 TV package (ホーム)」、  
「Yahoo! BB 光 TV package (マンション)」の受付開始!  
(ソフトバンクBB, Yahoo Japan, BBケーブル共同事業)

2. ソフトバンクグループの持つ法人向けソリューション  
アプリケーション「ソフトグリッド」で販売提携を開始  
(2005年2月14日)

光ではじめる  
**快適 テレビ 生活!**  
キャンペーン  
2005.3.8 → 2005.6.30

今なら、  
「Yahoo! BB 光 TV package」  
の初期費用、月額利用料金は  
もちろん、BBTVの初期費用  
などが無料!



SoftBank BB

YAHOO! BB  
JAPAN Broadband



日本テレコム

SoftBank

BBTV

For Your Networking Universe

おとくライン

Proprietary of Japan Telecom Co., Ltd.

## 6.3. For Your Networking Universe

自らが経験することで、お客様により具体的な提案が出来るというコンセプトの元、JTはお客様への提案と共に社内も変革してまいりました。

### 自社改革

### お客様事例



#### Work Style

本社移転  
(ワークプレイス変革)

製薬会社様向け  
ワークスタイル提案



#### Lifestyle

ライフスタイル社内実験

社宅提案事例



#### Business Model

新ビジネスモデル用に  
新部署設立

医療事業向け  
提案

## 6.4. Networking Companyとしての ワークスタイル -フリーアドレス

- オフィスに固定席はなくプロジェクトに応じて必要なメンバーと相席。
- ペーパーレス。PCによる業務は、迅速な情報の共有を可能にする。
- 必要に応じて自宅で業務を行う“テレワーク”も制度として実行されている。



## 6.5 ソリューションサービスの本格提供開始

■東京スター銀行様とのフルアウトソーシング提携等、法人のお客様の経営課題をブロードバンド通信インフラ&サービスで解決していく体制を構築。



■新オフィスは、ショールームとして、デジタルオフィス、モバイルセントレックス、カンファレンシングサービスの具体例として利用されており、多くの法人のお客様からの商談のキッカケとなっております。

Passage



Marketplace



Park



Square

